

**製品名: KI67 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80890**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、ラット、ウサギ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	358kDa

**抗原情報**

遺伝子名	KI67
別名	KIA; Ki-67; MKI67
遺伝子 ID	4288.0
SwissProt ID	P46013
免疫原	ヒト KI67 の aa (CEDLAGFKELFQTPG) に対応する合成ペプチドが KLH に結合しました。

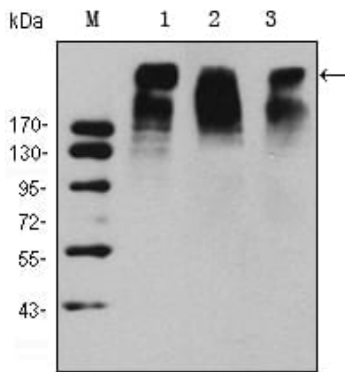
**背景**

KI67 は MKI67 と呼ばれ、細胞周期に関連する核タンパク質の原型であり、活動細胞周期（G1 期、S 期、G2 期、M 期）の全ての段階において増殖細胞によって発現されます。休止期（G0 期）細胞には存在しません。KI67 抗体は、腫瘍における細胞増殖率の確定に

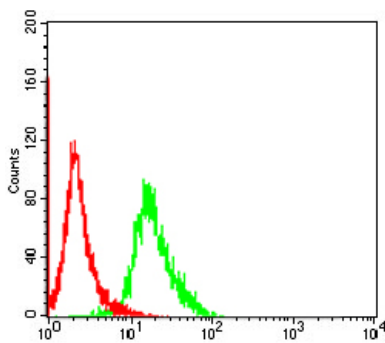
有用です（休止期細胞の総数に対する Ki67 陽性細胞の数を決定することで免疫組織化学的に定量化されます = Ki67 指数）。腫瘍組織における予後予測値は、トリチウム標識チミジン標識指数に匹敵します。Ki67 指数の低さと組織学的に低悪性度の腫瘍との間には強い相関関係があります。Ki67 は、細胞周期および増殖の神経マーカーとして日常的に使用されています。

## 研究分野

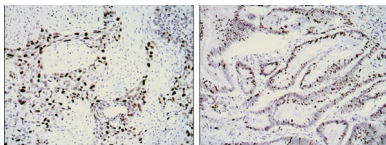
## 画像データ



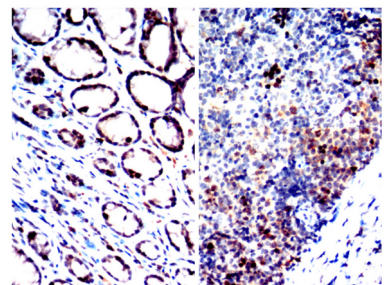
HeLa (1)、MCF-7 (2)、Raji (3) 細胞溶解物に対する Ki67 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



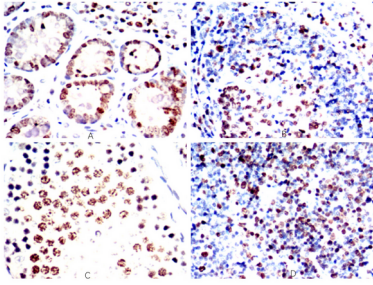
Ki67 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した NIH/3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による Ki67 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト肺癌 (左) および直腸癌 (右) の免疫組織化学分析。



Ki67 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋マウス結腸 (左) マウス (右) の免疫組織化学分析。



KI67 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ウサギ直腸 (A)、ウサギ脾臓 (B)、ウサギ精巣 (C)、ウサギ胸腺 (D) の免疫組織化学分析。